



光ファイバツリーの製作（龍野高校主催）

12月14日(土)、龍野高校にて、兵庫「咲いテク」プログラム『光ファイバツリーの製作～小学生に感動を伝えよう～』を実施しました。

午前中は、「咲いテク」プログラムに参加した兵庫県内の高校生25名および総合自然科学コース1・2年生の生徒を対象に、岡山大学大学院自然科学研究科の深野秀樹教授をお招きし、「光ファイバの基礎とその応用技術」と題して講演をしていただきました。講演では、高校物理の内容から分かりやすく光ファイバの原理を教えてくださいました。



また、光通信の歴史や最先端の超高感度センサについて、実物を見せていただきながらお話していただきました。高校生に工学の楽しさや、技術開発は身近にあることなどを教えてくださいました。

午後からは、龍野高校の生徒の説明で、参加高校生が光ファイバツリーを試作した後、たつの市・太子町の小学生38名を招き、一緒に光ファイバツリーの工作をしました。小学生は、高校生に教わりながら楽しそうに工作をしました。

全員が完成した後、部屋を暗くして

点灯式を行いました。光ファイバの先端から様々な色の光が出て、教室に歓声があがりました。

このプログラムを通して、参加した高校生には物事を分かりやすく他者に伝えるコミュニケーション力を身につけてもらうことができました。また、小学生には、理科の楽しさ、面白さを味わってもらうことができました。

講演をしてくださった深野先生、プログラムに参加してくださった高校生、小学生の皆さん、本当にありがとうございました。

サイエンス 特別講義

12月19日(木)、総合自然科学コース1・2年生が特別講義を受けました。講師に、甲南大学フロンティアサイエンス学部の藤井敏司教授をお招きし、「表現力を高めるためのプレゼンテーション技術—科学研究発表で気をつけると良いいくつかのルール—」という題目で、約1時間講義をしていただきました。プレゼンテーションの基本から注意しなければならない

点まで、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。

また、午後からは大学院生TA(ティーチングアシスタント)の方2名に、2年生のプレゼンテーションを含めた課題研究の指導をしていただきました。

来年の発表会に向けて準備を始めている生徒達にとって、大変勉強になる講義でした。藤井先生、TAの方々、ありがとうございました。

